

# 平成31年度 播磨町の教育

▶問合せ 学校教育グループ  
☎ 079 (435) 0545

播磨町立幼稚園、小学校、中学校の本年度の【取り組みの成果と課題】を報告します。

**播磨町立播磨幼稚園** 園長 久保 朋子

## 遊びや人との関わりを通して、 自分の思いを表現できる子に

本年度は、一人ひとりが自分なりのめあてを見付けて遊んだり、様々な人たちと関わったりすることを大切に捉え、保育に取り組んできました。子どもたちは経験を積み重ねることで、自分の思いをいろいろな形で表現し相手に伝えることができるようになってきています。これからも、実体験や人との関わりを大切に、家庭や地域の方と連携しながら子どもたちの成長を支えていきたいと思えます。



### 【取り組みの成果と課題】

- (1) 試したり工夫したりできる環境構成や援助を考えることで、自ら“やってみよう”と思う気持ちが育ってきています
- (2) 様々な体験やいろいろな感情を経験できるような場を大切にできたことで、相手の気持ちに気付いたり友達の良さを見付けたりできるようになってきています
- (3) 『幼児期までに育ってほしい10の姿』を意識しながら、幼児一人ひとりの内面を探り関わってきたことで、個々の成長や課題が見えてきました
- (4) シニアクラブや絵本ボランティアの方々、小中学生など、様々な人と関わる機会をもつことで、人と関わる楽しさや人の温かさを感じることに繋がっています
- (5) 保育や特別支援教育についての話し合いや園内研修を積み重ねたり、保護者の方や地域の方々と連携をとったりしながら、保育内容の充実に努めました

## 「第10回 播磨町図書館を使った 調べる学習コンクール」入選作品

▶問合せ 図書館 ☎ 079 (437) 4500

2月2日、奨励賞以上に入選された方に向けて、表彰状授与式を行いました。応募総数1,074作品の中から、57作品が入選しました。各賞の受賞者は下記のとおりです。

なお、優秀な作品は、公益財団法人図書館振興財団主催の「第23回図書館を使った調べる学習コンクール」（全国コンクール 応募総数116,554作品）に出品し、19作品が入選しました。

受賞者・受賞作品一覧 ※敬称略



### ☆町長賞（4作品）

- 大人の部  
南 正晴 (神戸市)  
『将棋の歴史と発展を辿って～その潜在的魅力～』
- 中学生の部  
吉岡 里矩 (播磨中学校2年生)  
『太陽光 環境に優しい自然エネルギー』  
※全国コンクール 佳作
- 小学生の部  
下山 楓 (播磨南小学校5年生)  
『元号とともにつながる命』  
※全国コンクール 優良賞  
長谷川 心春 (播磨南小学校5年生)  
『きくらげってクラゲの仲間なの？』  
※全国コンクール 優良賞

### ☆教育長賞（4作品）

- 大人の部  
竹田 充子 (播磨町)  
『小笠原ぼたん』  
※全国コンクール 優良賞
- 中学生の部  
森本 航太 (播磨中学校3年生)  
『けがをしたらアロエ！は本当に効果があるのか～万能薬アロエの秘密～』  
※全国コンクール 佳作
- 小学生の部  
吉岡 昂紀 (播磨小学校5年生)  
『青い宝石 ウミホタル』  
※全国コンクール 佳作  
安村 倅 (播磨南小学校4年生)  
『なるほど！お金大図鑑』  
※全国コンクール 佳作

### ☆図書館長賞（3作品）

- 中学生の部  
大西 海翔 (播磨中学校1年生)  
『紫外線の研究』  
※全国コンクール 佳作
- 小学生の部  
的場 迅叶 (蓮池小学校4年生)  
『ローズマリーはすごい～ローズマリーのひみつ～』  
※全国コンクール 佳作  
山根 聡真 (播磨南小学校3年生)  
『教え！ハンザキング』  
※全国コンクール 佳作

### ☆審査委員会賞（5作品）

- 中学生の部  
竹内 七海 (播磨中学校2年生)  
『タマゴの研究』  
※全国コンクール 佳作
- 小学生の部  
間嶋 友香 (播磨西小学校6年生)  
『小さな体にひみつがいっぱい メダカってすごい！』  
※全国コンクール 佳作  
深澤 愛紗 (播磨西小学校5年生)  
『未来の海はプラスチック海!?』  
今私たちにできること』  
※全国コンクール 佳作  
山根 あずみ (播磨南小学校4年生)  
『豆腐大きらい』  
※全国コンクール 佳作  
清水 莉陽 (播磨南小学校1年生)  
『信号についてしらべたよ』  
※全国コンクール 佳作

### ☆ジョセフ・ヒコ賞（3作品）

- 大人の部  
中村 浩志 (播磨町)  
『播磨町のお地蔵さん』
- 小学生の部  
三枝 知弘 (播磨南小学校4年生)  
『新聞ができるまでにせまる！』  
※全国コンクール 佳作  
田中 菜瑚 (播磨南小学校3年生)  
『大中いせきのくらし』  
※全国コンクール 佳作

### ☆インパクト賞（2作品）

- 中学生の部  
松下 結貴 (播磨南中学校2年生)  
『とまとトマト』
- 小学生の部  
小山 絆桜 (播磨南小学校5年生)  
『羽禾の一年間』

### ☆奨励賞（11作品）

- 大人の部  
福原 修身、田中 孝明、中江 恵美子、  
西海 恭子、福原 隆子 (明石市立高齢者大学  
校あかねが丘学園)
- 中学生の部  
森本 莉華 (播磨中学校1年生)  
※全国コンクール 佳作  
大西 勘太 (播磨南中学校1年生)
- 小学生の部  
大村 真優 (播磨南小学校6年生)  
片井 成海 (播磨南小学校6年生)  
※全国コンクール 佳作  
竹内 美智 (播磨南小学校6年生)  
松本 二胡梨 (播磨西小学校5年生)  
田中 月菜 (播磨南小学校5年生)  
山本 悠貴 (播磨南小学校3年生)  
安村 祥 (播磨南小学校2年生)  
土谷 亮二郎 (播磨南小学校1年生)

### ☆佳作（25作品）

- 大人の部  
赤松 佐和美、浅野 真司、東 宏樹、  
石塚 健、伊藤 房子、太田 正人 (明石市立  
高齢者大学校あかねが丘学園)
- 小学生の部  
花木 彩未 (播磨西小学校6年生)  
石井 杏実 (播磨西小学校6年生)  
片岡 悠太 (播磨西小学校6年生)  
田上 ゆうみ (播磨南小学校6年生)  
木永 和花 (播磨南小学校6年生)  
久米 凌瑛 (播磨南小学校6年生)  
濱岡 日葵 (播磨南小学校6年生)  
今井 海琳 (播磨西小学校5年生)  
野口 明莉 (播磨西小学校5年生)  
光吉 真依 (播磨南小学校5年生)  
脇村 楓 (播磨南小学校5年生)  
福永 煌星 (播磨西小学校4年生)  
淵野 章仁 (播磨西小学校4年生)  
井上 莉緒 (播磨西小学校4年生)  
古長 奏人 (播磨西小学校4年生)  
池澤 菜月 (播磨南小学校4年生)  
立石 莉瑚 (播磨南小学校4年生)  
杉ノ原 参至郎 (播磨南小学校4年生)  
藤家 莉菜 (播磨南小学校3年生)  
島田 葵衣 (播磨南小学校3年生)  
東海林 ひらり (播磨南小学校3年生)  
寺田 絢音 (播磨南小学校3年生)  
藤戸 楓斗 (播磨南小学校3年生)  
立石 琉夏 (播磨南小学校2年生)

播磨町立播磨小学校

校長 藤原 由香

知・徳・体の調和のとれた児童の育成

本校では、今年度も上記の教育目標を掲げ、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の基礎基本を培いながら、『生きる力』の基盤づくりに努めてまいりました。

【取り組みの成果と課題】

- (1) 学力を伸ばす学習環境
 

年間を通じて各担任などの授業公開を行い、子どものつまずき解消に焦点をあてた授業改善に取り組みました。今後も子どもの実態を踏まえた授業改善を行います。
- (2) 協働による温かい人間関係づくり
 

参観日を活用し、各学級で道徳の授業公開を行いました。また特別支援教育は、定期的に行う校内委員会で各児童の指導について共通理解を図ることができました。
- (3) 健康維持と体力向上
 

食育・安全教育のための授業を行うと共に、体育の授業及びワーク活動を利用した縄跳び検定を行うことで、子どもたちが休み時間にも練習し、体力向上に取り組むことができました。今後は基礎体力向上についても取り組んでいきたいと考えます。



- (4) 教職員の資質向上と業務改善
 

教職員としての専門性と指導力の向上を目指した研修を実施することができました。また、会議等の効率化を図り、子どもたちとの時間を確保できるよう取り組みました。
- (5) 家庭・地域から信頼される学校
 

教職員が家庭と協働するとともに、町行事にも参加し地域に開かれた学校作り・地域との連携を図りました。

播磨町立蓮池小学校

校長 水野 洋子

未来を拓く子どもたちの豊かな人間力の育成 ～子どもたち一人ひとりの幸せを願って～

本校では『子どもたち一人ひとりの幸せを願って』を教育目標の根底にかかげ、目の前の子どもを大切に、「自ら考え、表現する子」「心ゆたかな子」「たくましい子」の3つをめざす子ども像として、誠意をもって取り組んでまいりました。

【取り組みの成果と課題】

- (1) 学校生活すべてにおける「は・す・い・け」
 

「は（話を聞こう）・す（進んでしよう）・い（意見を言おう）・け（研究する心・調べる心を持つ）」を全児童の目標としました。自分から取り組む姿勢や気持ちを大切に、できた姿を認めて褒め、蓮池っ子であることを誇りに思う子を育成しています。
- (2) 言語活動を通し、さらなる学習指導・教育活動の充実
 

算数科を中心に、各教科や教育活動全般で、言葉を大切にする土台作りに取り組んでいます。根拠をもとに自分の考えがしっかり説明できる子、友達の意見と自分の考えを比べながらしっかりと聞ける子の育成に努めました。

- (3) 情報発信の充実
 

学校HPや配布物の充実を図り、子どもたちの生き生きとした学校生活を見ていただく機会の工夫を図りました。
- (4) 学校・家庭・地域の連携の充実
 

今年度も多くの皆様に学習活動支援を引き受けていただき、「多種多様な学習支援ボランティア」「灯足るの会」「なでしこの会」「シニアクラブ・関係機関によるゲストティーチャー」など、子どもたちの健やかな成長と安全な教育活動にご協力いただきました。



播磨町立蓮池幼稚園

園長 富山 智子

充実した遊びから 豊かな学びへ  
～自分の思いを表現し、互いに育ち合う子どもの育成～

様々な人との関わりを通して、いろいろな方法で自分の思いを表現できるよう、また、互いに受け入れ合い、認め合うことができるように傍で見守ったり励ましたり、橋渡しをしたりしながら、日々の保育に取り組んできました。これからも一人一人の幼児と丁寧に向き合い、心の育ちや学びにつながるよう保育を進めてまいりたいと思います。今後とも、ご支援ご協力をお願いいたします。

【取り組みの成果と課題】

- (1) 幼児の心の動きに寄り添い、援助することで、安心して様々な方法で自分を表現する幼児が増えました
- (2) 様々な人と関わりながら気持ちが触れ合う体験を積み重ねることで、思いやりの心が育ってきています

- (3) 遊びの中で自分の思いを伝えたり受け入れ合ったり認め合ったりする経験を多くもつことで自己肯定感が高くなってきています
- (4) 授業や保育の参観、研修などを通して教師としての専門性を磨いたり、保護者や地域の方と連携を取ったりして、保育の充実に努めました



播磨町立播磨西幼稚園

園長 藤原 かおる

つながる 深まる 広がる ～遊びの中の学びの充実を目指して～



園生活の中で、子どもの“たのしいな”“不思議だな”“おもしろい”“やってみよう”という思いを大切に考えてきました。また、主体的に活動できるように、適切な環境をととのえ、遊びの中の学びを意識して、日々の保育に取り組んできました。今後も、心豊かでいろいろなことに意欲的に取り組むことのできる幼児の育成を目指し、努力してまいります。

【取り組みの成果と課題】

- (1) 一人一人の思いを大切に、幼児の表情や動きから気持ちや考えを読み取り、意識して関わることで、幼児と教師の信頼関係が深まってきています
- (2) 遊びの中の学びを意識し、幼児の興味・関心に沿った環境を整えることで、友達と体験を共有したり、話し合ったりしながら試行錯誤を繰り返す姿から、考える気持ちが育ってきています
- (3) 異年齢児との関わりを通して、コミュニケーションを図り、共に学びあえる場を設定することで思いやりの気持ちが育ってきました
- (4) あきらめずに何度も繰り返して挑戦する姿を認め、自信につなげていくことで、頑張る気持ちが育ってきています
- (5) 園での生活の写真を掲示し、具体的な子どもの育ちを保護者に伝えることで、共に個々の育ちを感じ、子育てが楽しめるように努めました
- (6) シニアクラブや絵本ボランティア、小学生、中学生などの様々な人とのふれあいの機会を通して、人と関わる嬉しさや、人の温かさを感じています

播磨町立播磨中学校

校長 奥野 耕太郎

人間尊重の精神を基盤に、知・徳・体の調和のとれた全人教育を目指し、自ら学ぶ意欲と主体的に生きる力を育成する

「生徒のいるところに教師有り」のスローガンのもと、多くの時間を生徒と共有することで、生徒との人間関係づくり信頼関係づくりに取り組みました。

令和元年度も保護者並びに地域の皆さま、関係機関の方々、本校教育のためにご尽力いただき、ありがとうございました。

今後も生徒たちのためにご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

【取り組みの成果と課題】

(1)「あ・ひ・る」を大切にしたい学校生活

「あ(挨拶・ありがとう)・ひ(人の話を聞く)・る(ルールを守る)」を推奨しました。あいさつのできる人として、今年は特に「ありがとう」の言葉を大切にすることとしました。「ありがとう」を積極的に使い、感謝の心を育てました。

(2)生徒理解に基づく生徒指導の充実

「オープンスクール教師版」を定期的に行い、全教師で全校生を見守り授業規律の確立に努めました。

また、休憩時間も生徒の身近に教師がいることで生徒に安心感を与えるとともに問題行動の早期発見・早期対応に努めました。

(3)生徒会活動の充実

「夢現への挑戦」をスローガンに、各行事を運営するだけでなく「いじめゼロ宣言」を作り、全校生が安心して学校生活を送れるよう取り組みました。



播磨町立播磨南中学校

校長 藤原 正純

社会的自立を目指し、未来に向かって主体的に生きる力の育成  
南中の“あ・ひ・る”を大切に

「南中の“あ・ひ・る”を大切に育てていこう」を全校生の合言葉に、「生徒のいるところに教師あり」を全職員の基本姿勢に、全校生が落ち着いて気持ちよく学校生活を送れるよう取り組んできました。

【取り組みの成果と課題】

(1)学習指導の充実

生徒が主体的に取り組めるような授業研究に努めており、落ち着いた中で授業が行われています。テスト前やノー部活デーである毎週水曜日の放課後には、自主的な学習会を実施しており、宿題をやりきるための支援も行ってきました。また、課題である家庭学習の定着にも「家庭学習の手引き」を作成するなどして取り組んでおり、少しずつ成果が表れています。

(2)生徒会活動・学級会活動の充実

生徒会は、スローガン「輝け南中、磨け自分」を校舎に掲げ、全校生が気持ちよく学校生活を送れるよう取り組んできました。2学期には生徒

会役員が企画した地域への奉仕活動に、毎回60人ほどの生徒がボランティアとして参加し、通学路や望海公園の清掃活動を行いました。集団生活や様々な行事を通し、生徒たちはたくさんのことを学んでいます。それぞれの個性を認め、尊重し合えるような学級・学年・学校づくりを継続していきます。



播磨町立播磨西小学校

校長 中島 誠

夢かがやき ともに学びをきりひろく 心豊かな西っ子の育成

本校では、上記の教育目標を掲げ、真の「生きる力」の育成に取り組んできました。西小学校が子どもたちの夢を育て、夢をかなえる力を育むことができる場となるよう日々の教育活動の充実に努めています。

【取り組みの成果と課題】

(1)学習指導の充実

基礎的な学力と学習習慣の定着を図るため、毎朝の「のびのびタイム」で、計算・視写・音読・読書に取り組んだり、週に1回「西っ子放課後がんばりタイム」を実施したりしています。また、全ての学習の基礎となる「ことばの力」を育成することをねらいとして国語科の研究を進めています。自ら進んで学習に取り組める子、対話の中で友だちと自分の考えを比べながら聞き、自分の考えや思いを進んで表現できる子が増えています。昨年11月の研究発表会では、その成果の一端を他校の先生方にも見ていただきました。さらに、授業研究を通して教師の指導力の向上を図ることもできました。

(2)児童会活動と学校行事の充実

「笑顔！思いやり！ありがとう！愛であふれつづける西っ子に！」をスローガンに、児童会が中心となって、みんなが気持ちよく過ごすことのできる西小づくりに取り組みました。また、「自分たちにもできる」復興支援として、ベルマーク収集活動を通じて陸前高田市の中学校との交流を深めました。さらに、運動会や音楽会、自然学校、修学旅行などの学校行事での学びをふだんの学校生活へとつなげ、広げています。



播磨町立播磨南小学校

校長 中西 治

夢や希望を持ち、かかわり・つながりを大切にして学ぶ南っ子の育成

本校では、安全・安心で信頼される学校、笑顔あふれる学校を目指し取り組みました。保護者をはじめ地域の皆さま、1年間ご協力ありがとうございました。これからもよろしくお願い致します。

【取り組みの成果と課題】

(1)国語科の研究の継承と外国語科の取り組み

研究テーマを「楽しい！を入り口に ひろがる・つながる ことばの世界 ～子どもが思考判断し、自分の思いを言葉(英語)で表現する単元や授業の構想～」とし、国語科に加え、来年度から完全実施される外国語科の研究に取り組みました。多くの人の前でも自信を持って音読したり、自分の思いを語ったりすることに加え、英語でも積極的にコミュニケーションを図ろうとする姿が見られはじめました。また、今年度も図書館を使った調べる学習コンクールに向けた取り組みを続け、家庭や地域の方々の協力を得ながら作品作りに取り組むことができました。

(2)安全・安心に向けた取り組み

もしもの時に備え、火災、地震・津波発生時の



避難訓練と引渡訓練、さらに不審者侵入を想定した訓練を1学期中に行いました。1月17日には消防署との連携を図り、はしご車を使った救助訓練も実施しました。

(3)保護者・地域との連携に向けた取り組み

今年度も4・5・6年生が地域の方を講師に迎え、様々な活動に取り組む「セミナー学習」やPTA主催の「南っ子ふれあい祭り」など、様々なご支援を受けながら南小独自の取り組みを実施することができました。